

お知らせ

自治体職員向けCPDプログラムを開催しました

「自治体職員向けCPDプログラム」を開催しました！

平成22年度の第1回以来ご好評をいただいているCPDプログラム『自治体職員向け講座』。5回目となる今回は「課題解決に向けた技法を学ぶ」と題して、全7回にわたって開講し、リピーターも含む25名の市町村職員等が受講されました。

グループワークや体験学習を通じて課題解決の方法を学ぶとともに、受講者間のネットワークづくりも積極的に行われました。

■ 平成27年1月21日（水）、1月23日（金） 18:30～20:00

「自治体現場における課題の発見と多様な解決方法」

講師：総合管理学部教授 明石 照久



自治体等で実施されているワークショップの意義や課題解決のプロセスについて、レゴブロックを使ったアイスブレイク等を体験しながら学びました。

■ 平成27年1月24日（土） 10:00～16:00

「ファシリテーターの役割と機能」

講師：神戸クロスロード研究会 理事 西 修



会議におけるファシリテーターの重要性と、ファシリテーターに要求される「傾聴」「観察」「質問」「整理」という基本スキルのうち、参加者の意見を引出し、議論を深める「質問」につ

いて、体験型のグループワークを通じて学びました。

■平成27年1月29日（木）、2月5日（木）18:30～20:00

「政策法務の基本 – 共通理解の基本としてのルール」

講師：総合管理学部准教授 上拂 耕生

自治体職員が、日常業務において法律や条例を公正に解釈、運用するうえで重要な「法的三段論法」について、個人情報の開示請求や区画整理事業等、自治体職員に馴染み深い事例を題材に学びました。

■平成27年2月7日（木）13:00～16:00

「課題解決型コミュニケーションの基礎 – コーチング的技法 –」

講師：総合管理学部教授 進藤 三雄



地域住民を交えたワークショップや、職場内の人材育成にも役立つ対人コミュニケーションやコーチングの様々なメソッドを、グループワークでの体験を通じて学びました。

■平成27年2月12日（木）、2月26日（木）18:30～20:00

「解法発見の秘訣」 講師：総合管理学部教授 三浦 章



「シカゴには何人のピアノ調律師がいるか？」といった実測困難な課題を、統計や仮定に基づき予測する「フェルミ推定」や、一見複雑な計算を簡単な計算に分解する方法を、「ハノイの塔」等のパズルを使いながら楽しく学びました。

昨年より2コマ増え、長丁場の講座となりましたが、受講後のアンケートでは、是非また参加したい（させたい）との声が多数寄せられました。

本件に関する問い合わせ先

熊本県立大学 地域連携・研究推進センター

TEL 096-321-6612

[↑top](#)

[サイトポリシー](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#)

公立大学法人熊本県立大学 〒862-8502 熊本市月出3丁目1番100号 TEL 096-383-2929 FAX
096-384-6765

Copyright 2010 Prefectural University of Kumamoto All rights reserved.